

年末年始労働災害防止強化運動を実施中 ～ 労働災害防止関係団体、労働組合等に対し 年末年始の安全衛生対策の徹底を要請しました ～

令和2年11月19日～24日



左：一般社団法人茨城県経営者協会加藤専務理事
右：細江労働基準部長



左：茨城県商工会議所連合会卜部常務理事
右：細江労働基準部長



左：茨城県商工会連合会野澤専務理事
右：細江労働基準部長



左：茨城県中小企業団体中央会関専務理事
右：細江労働基準部長

茨城労働局（局長 小奈健男）は、年末年始の労働災害の減少、災害発生のリスクの低減を図るべく、茨城県内の労働基準監督署とともに「年末年始労働災害防止強化運動」（令和2年12月1日～令和3年1月31日）を実施します。

茨城県内の休業4日以上死傷者数は10月末現在（速報値）で2,280人（前年比+127人、+5.9%）の大幅な増加となっており、特に増加が著しいのは、陸上貨物運送事業319人（前年比+44人、+16.0%）と社会福祉施設153人（前年比+43人、+39.1%）であり、大変憂慮すべき状況となっています。

これから迎える年末年始は、掃除や機械設備の保守点検等の作業や積雪、凍結等による労働災害発生のリスクが高くなること、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策をしながら事業活動を展開するなど、特別な年末年始となることから、11/19から11/24にかけて、関係団体や労働組合などに要請を行ないました。



左：建設業労働災害防止協会茨城県支部石津支部長
一般社団法人茨城県建設業協会石津会長
右：細江労働基準部長



左：陸上貨物運送事業労働災害防止協会茨城県支部小林支部長
一般社団法人茨城県トラック協会小林会長
右：細江労働基準部長



左：一般社団法人茨城労働基準協会連合会橋本専務
右：細江労働基準部長



左：日本労働組合総連合会茨城県連合会高木事務局長
右：細江労働基準部長

茨城労働局労働基準部健康安全課
<tel:029-224-6215>